

自然栽培と炭づくり

勉強会・見学会

資源・環境・健康が大切な時代に

世界中で「持続可能性」が最重視されるいま、里山の豊かな自然環境が今なお残る佐倉市を舞台に、自然栽培や炭づくりなどの先駆的な取り組みを学ぶ勉強会と見学会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

- 日 時：令和8年2月22日（日）13:00～16:30（受付12:30～）
- 会 場：佐倉市 志津コミュニティセンター 大会議室
千葉県佐倉市井野794-1 TEL 043-487-6781
- 見学会：15:10～ユーカリが丘南公園（隣接）※荒天時は屋内にて交流会



講師 坂内 啓二 先生

福島県生まれ。農林水産省に入省後、制度検討や事業の企画立案に携わったほか、大分県宇佐市（経済部長）や山梨県庁（農政部長）等に出向し、地域の活性化に尽力。業務の傍ら、世田谷区や甲府市において貧困家庭の子供たちに学習支援を行い、また原宿や下北沢などの繁華街においてお掃除ボランティアなどを実践。「身土不二」、「もったいない」の考え方や目に見えない微生物を大切にすることが信条。現在、農林水産省大臣官房統計部管理課長

●当日プログラム（予定）

- 12:30 受付開始
- 12:50 開催あいさつ 佐倉市、オーガニック事業協会
ご来賓あいさつ
- 13:00～基調講演
今、伝えたい、健康と自然栽培と炭づくり（仮題）
坂内 啓二 先生
- 14:10～各講演
佐倉市内の課題と魅力・自然循環農林業の広がり
- 1 まるごといんばぬま 久保田隆志氏（印旛沼の価値）
- 2 ユーカリ木こり倶楽部 南條光宏氏（里山の活用）
- 3 扇立農園 鈴木弘明氏（自然循環の米づくり）
- 4 かち農園 甲斐谷治氏（自然栽培の畑・耕作放棄地解消）
- 15:00 講演終了 休憩
- 15:10～炭づくり見学会（隣接のユーカリが丘南公園）
※荒天時は中止、屋内にて交流会
- 15:30 炭づくりのまわりで交流会
- 16:30 終了



お申込みは、左記 QR よりお願いします。お席に限りがございます

※ご講演内容・取り組み内容の概要は裏面を御覧ください

主催 佐倉市 地域農業再生協議会
共催 NPO 法人オーガニック事業協会
協力 ユーカリ木こり倶楽部、日本 SDGs 農業協会

●当日プログラム（予定）



今、伝えたい 食べ物と自然栽培、そして炭づくり

農林水産省大臣官房 坂内 啓二 氏

- 福島県に生まれ育って ●栄養の話 ●人は食べ物からできている
- 土の中と大腸の中の類似性 ●腸は「第2の脳」 ●自然栽培と再生農業
- 農水省から山梨県へ出向し「4パーミル・イニシアチブ」を県内外に普及
- 山梨県の独自「炭づくり」制度を設計 ●身土不二 ●もったいない精神
- 世界人口見通しと環境農業の必然性 ●超高齢化と日本農業の今後



印旛沼こそ地域資源 ～循環の輪を未来に紡ぐ～

まるごといんばぬまプロジェクト 副代表兼事務局長 久保田 隆志 氏

- 印旛沼周辺の様々な活動や課題への関心と呼び、そして、印旛沼の魅力や価値を地域の自慢に繋げる「まるごといんばぬまプロジェクト」活動。その活動を通して得た想いを未来に紡ぎます
- 課題を価値に ●原点回帰→生物多様性の保全・循環型社会の再構築
- 自ら楽しむ知見や技術、縁の蓄積 ●課題解決につながる体験・交流イベントの開催



佐倉で始めたい近郊里山創生（仮題）

ユウカリ木こり倶楽部 主宰 南條 光宏 氏

- 近郊ニュータウンが抱える「微妙な不安」を解消したい
- コロナ禍の巣籠もり解消目的で始めたノルディック・ウォークで歩く里山の現状
- 竹炭作りを知りたくて身延の山へ ●竹の伐採 回収 炭作りもする木こり集団で里山を救いたい
- 森の恵みを活かす近郊型「里山資本主義」



佐倉の米を広める、自然循環の美味しいお米をつくる

扇立農園 代表 鈴木 弘明 氏

- 米はもうからない、買ったほうが安い、と言われ十数年。兼業でも続けられないか？
- 自分が始めた、バイオ炭等を活用した環境保全型農業と圃場の変化・購入者の反応
- 環境保全型農業 × 生物多様性 ●地域貢献 × 持続可能農業



耕作放棄地を解消！自然栽培サツマイモで、ワクワク農園づくり

かち農園 代表 甲斐谷 治 氏

- きつい、儲からない…これまでの農業を変える「複業」農業 ●トカイナカ「佐倉」の魅力
- コスト最小「環境」農業のススメ ●国道16号～圏央道エリアが自然と人・価値の交換所
- 佐倉 × 自然栽培 × 腸活 × スポーツ農業 × エネルギー ●佐倉が世界のお手本となる日

炭づくり見学会

（運営 ユーカリ木こり倶楽部）

会場 ユーカリが丘南公園

時間 15時10分～16時30分



※画像は、令和7年11月15日の佐倉未来創造会主催「第4回 SDGs 経営セミナー」開催時の同会場での炭づくりの様です